

や 広報たしる

No. 315

昭和54年12月号

田代町総務課編集

1,600部発行



若宮神社 奉納すもう

肌寒い十一月二十五日、若宮神社で伝統の奉納すもうが挙行されました。

このすもうは、大正年間から続いていたが、昭和四十四年からとぎれていました。

しかし、地区民の間から伝統は守ろうと、昭和五十二年から復活され、少年・青年一般が参加し、鶴戸野の大山武夫さん（74才）の若さあふれる行司のもと盛大でした。

大山さんいわく、もっと参加者が多かったらと！ 若い方々どしどし参加しましょう。
そして、伝統は守りましょう。

(別表)

到着地点	到着時間	自宅からの距離 Km
自宅発	午前8時10分	
新田峠	9時13分	5.3
大原小前	9時50分	8.4
上原三叉路	11時13分	15.5
自宅	11時45分	18.7

※ 所用時間 3時間35分
自宅から一周距離 18.7Km

町青年団主催の歩こう会、田代一周の催しに参加しようかと思つたが体力的に自信がもたれない。



歩いて田代一周

湯ノ谷 義雄

一月二十一日、一人で田代一周歩いてみよう！そして体力をためてみることにした。距離的に、また時間的に記録することが大事だと思つて別表のような記録ができた。

自動車でもいつも通る道も歩いてみるとよほど違った状況に気づく。道路わきの山林、樹木等、一ヶ所を何十秒ながめて通れる。そして、よく枝打ちして手入れしてあると思う。

畑の様子も手入れの行届いた桑園、茶園等よく注意して通れる。ほんとうに親しい友達と二人で歩いたらより以上のしだいだろうと思う。

一ヶ月に一回くらい健康の保持と記録のためだけに実行してみたいと思うことでした。

◎青年団主催の歩こう会は、三回とも雨にたれ中止となりました。

町広報紙に、いろいろな話題、投稿などありましたら、総務課まで連絡ください。

第31回人権週間

12月4日から10日まで

国民の基本的人権の尊重は、日本国憲法の定める基本原則の一つです。テレビや新聞などで「人権」という文字が一日でも見られないことはないと言つても過言ではありません。それは国民の間には人権意識が年々高まっています。が、なお、社会生活や意識の変化に伴う新たな人権問題も発生しており、鹿児島県地方方法務局において昨年度取り扱った人権侵害事件は八二件、人権相談事件は七七九四件のほつております。

人権思想の啓発については国際的にも多くの関心が払われ、国連は昭和二十三年十二月十日第三回国連総会で世界人権宣言を採択し、加盟国に対し毎年この十二月十日を人権デーとして人権思想の啓発のため、日本国憲法の定める基本原則の一つです。テレビや新聞などで「人権」という文字が一日でも見られないことはないと言つても過言ではありません。それは国民の間には人権意識が年々高まっています。が、なお、社会生活や意識の変化に伴う新たな人権問題も発生しており、鹿児島県地方方法務局において昨年度取り扱った人権侵害事件は八二件、人権相談事件は七七九四件のほつております。

人権思想の啓発については国際的にも多くの関心が払われ、国連は昭和二十三年十二月十日第三回国連総会で世界人権宣言を採択し、加盟国に対し毎年この十二月十日を人権デーとして人権思想の啓発のため、日本国憲法の定める基本原則の一つです。テレビや新聞などで「人権」という文字が一日でも見られないことはないと言つても過言ではありません。それは国民の間には人権意識が年々高まっています。が、なお、社会生活や意識の変化に伴う新たな人権問題も発生しており、鹿児島県地方方法務局において昨年度取り扱った人権侵害事件は八二件、人権相談事件は七七九四件のほつております。

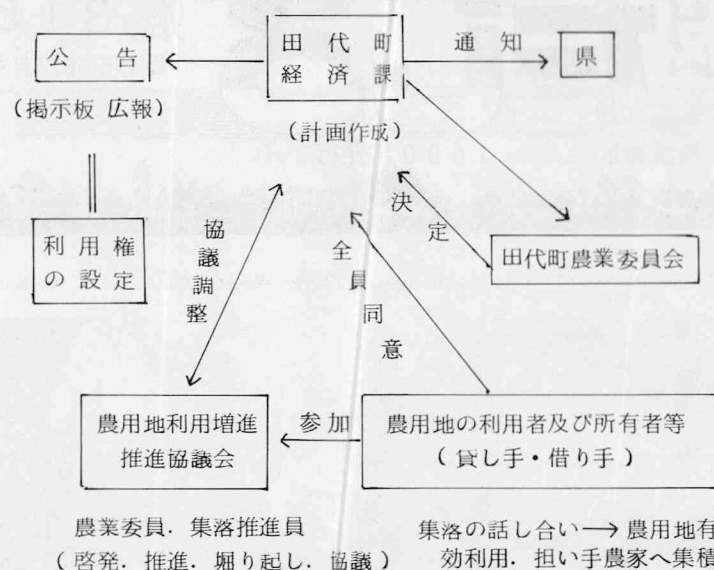


憲法第十四条に「すべて国民は法の下に平等であつて、人種、信条、性別、社会的身分、又は門地により、政治的、経済的、又は社会関係において、差別されない」と定められ、年々婦人の地位は向上してきていますが、今なお、就労その他、現実的にはまだ男子と肩を並べるまでにはいたっていません。

男女を問わず、婦人の地位についてもう一度よく考えてみましょう。

なお、人権問題、その他心配ごとでお困りのときは、鹿児島地方方法務局、または人権擁護委員にご相談ください。

農用地利用増進計画



安心して農地が貸せる借りられる農用地利用増進事業

農地のヤミ小作は違法です。適正な賃貸借を推進するため安心して貸し借りが出来る「農用地利用増進事業」があります。農地の貸し借りには、農地法の許可はいりません。農地は貸しても約束の期間(一〜三年)の短期とすることができま

町が間にはいつて関係農業者(例えば、兼業に専念するために農地を貸したい人、経営規模を拡大するために農地を借りたい人)の意向をもとにして、計画的に農地の貸し借りを行う事業です。本町も、この事業を推進する計画でありますので、希望者は農地明細書に記入し、各農業委員、部落推進員(江田武雄、山野成夫、中野光二、川路美義、鶴岡実)を通じて早めに役場経済課に提出して下さい。

鳥居が完成(招魂墓)



招魂墓の鳥居は、昭和二十年に建てられた杉の鳥居で、二十五年の歳月で老朽化していましたが、昭和五十四年度田代町遺家族会の総会で、「遺族の手で鳥居を再建して英霊をお慰めしよう」と言う緊急動議が提案され採択されました。

資金については、各遺族の寄付金だけでまかない、建設については南園忠男会長外、各役員があたり、設計、請負と順調に進み鉄筋コンクリートの立派な鳥居が十月二十二日竣工、十一月二十三日、鳥居竣工祝賀祭を全遺族により挙行されました。

新しい鳥居のもと英霊もやすらかに眠られることでしょう。

統計功績知事賞受賞!! 小牧 昌 枝氏



去る十月二十六日、県文化センターで開催された、全国統計大会の席上で、「知事賞」を受賞されました。

小牧さんは、昭和三十四年以来、二十年間もの長い間、国勢調査四回、農林業センサス四回、その他各種統計調査に活躍され、その功績が今回認められました。今後、ますますの御活躍を期待します。

犯罪の被害にあって泣寝いりしていませんか?

あなたや、あなたのまわりの人で詐欺、おどし、交通事故などの被害を受け、その犯人を処罰して欲しいと警察や検察庁に訴えたのに、検察庁からそれは「罪にならない」とか「嫌疑がない」とかの理由で裁判に廻さない(いわゆる不起訴処分)ことになったからという通知が来た。それに対し心中ひどく不満に思いながらもどうしようもなく、とうとうそのまま泣き寝いりしてしまったという経験はありませんか?

そんな人の不満をきいて、もう一度調べ直すことを仕事にしているのが検察審査会です。検察審査会は、あなたの方の申し立てによっていろいろ調べてみて検察庁のした不起訴処分が相当でないとか裁定すれば検察庁に起訴するように申し入れするのです。この申し入れの結果、今迄起訴した事件は全国でも750件を超え、その中には懲役8年の判決が言い渡された者もいます。

この検察審査会に対する申し立てには全然費用はいりませんのでご心配無用です。詳しいことについては、鹿屋検察審査会(鹿屋市打馬1丁目2番14号裁判所内 TEL 09944 ③ 2330)にご相談下さい。

早期発見が大切 年に一度は必ず各検診を!!

田代町においては、年々受診者も多くなって来ておりますが、この集団検診で毎年のように数人のガン患者（初期）が発見されています。本町の死亡統計を見ますと、最近「ガン」の死亡が上位をしめるようになってまいりました。便利な集団検診を受けて、「早期発見・早期治療」で、ガンから身を守りましょう。

今年も次の日程で胃の集団検診を行います。

十二月十三日 上柴立公民館
〃 十四日 町開発センター
〃 十五日 大原小体育館



母と子の会話

子供たちにとって、テレビは生活の一部といってもよいほどで、ほうっておくと何時の間でも見えています。ちょっとやそつとでは離れられないような魅力が、テレビにはあるようです。

そこで、毎日の生活の中で何時間、どのような番組を見させ、子供の成長にプラスさせていくかがお母さんにとって大切なテーマになります。まず、視聴時間——つまり一日にどのくらいの時間をテ

受付時間は、いづれも午前七時から八時までです。

料金は、国保被保険者以外の方は一〇〇円、国保の方は五〇円と必ず認印を持ってくる。生活保護受給者は免除申請をとお金はいりません。

婦人ガン検診日程
一月九日 町開発センター（午前・午後）
一月十日 大原小体育館（午前中）

乳房検診日程
一月九日 老人福祉センター 婦人ガン・乳房検診について

人口のうごき

基本台帳人口	
54年11月1日現在	
男	2,241人
女	2,460人
計	4,701人
世帯数	1,484

は、婦人会長会等でくわしく説明する予定です。多数申込されますようお願いいたします。

レビにあててのが適当かということですが、これはいちがいにえない問題です。

年齢や家庭環境、生活のパターンなどによって違ってくるが、仮に時間を決めるときは、子供との納得感で、しかもお母さんとの「約束」という形にするのが一つのやり方です。

また、「時間制」ではなく、見る番組をいくつか決めておくのもいいでしょう。

いずれにしても、ダラダラと

自分でコントロールできる自主性を育てよう

いつまでもテレビにしがみついているのではなく、テレビ視聴を自分でコントロールできる自主性が育つように気を配りたいものです。

さて、番組の選択ですが、子供には子供の世界と生活があり、親には親の世界と生活があり、子供と親の間にずれが生じない番組と映っても、子供にとっては

励ましになったり、がまんすること覚えたり、情感を豊かにする内容のものもあります。

また、番組の一部に感心できない点があったときなどは、子供がそのまわりのものにしないように話し合う機会を持ちましょう。そうすることで、母と子の会話のチャンネルがまた一つ増えることとなります。

テレビの普及が家庭だんらんのを奪った——などといわれて久しいですが、これもお母さんの工夫一つで、逆にテレビをだんらんの素材にとりあげることもできるのではないのでしょうか。

教育だより

有線ロボット

気象計の役割

田代中学校

本校東側卒業記念樹園「緑が丘」の一角に「鹿児島気象台、田代地域観測所」が建っています。さる十月の台風十六号接近のおり、田代町の降雨量がテレビ、ラジオ等によって全国に報道されましたが、それはこの気象計の報告したデータをもとに観測されたものなんでしょう。

気象計が設置され、本格的に気象観測が始まったのは昭和五十二年四月一日。以来、毎日、天気・気温・風向・風速・雨量、日照時間を計器の中に組み込まれた自動電話によって、東京にある「メーテース・センター」に送信しているのだそうです。

千三〇〇箇所に設置されているそうですが、それらの全部の観測結果は一時間ごとに直接センターに送られたものをコンピュータで処理し、全国や各地の気象の状況を各県の気象台にテレタイプで送信されるのだそうです。しかも田代からセンターへ、そして鹿児島気象台へ送信されるまで、わずか二十分しかかからないというのを聞きまして、この方面の科学の進歩にも驚かざるを得ません。

この気象計は県内に二十六箇所、郡内には四ヶ所あるそうです。今日も一年生が作業の時間に気象計のまわりの除草に余念がありません。



新人戦 久保 秀作

残念ながら団体戦は登尾中にしてやられた。いよいよ個人戦が始まる。こうなったら個人戦でがんばるよりしかたがない。個人戦も強敵ぞろいである。緊張感もはぐれ、団体戦の疲労もとれてベストコンディションである。一回戦・二回戦・準決勝と苦心の末、多くの得意な面できれいに決めることができた。決勝戦。相手は登尾中の原君である。剣先が速く強豪である。



父の手術 牧原久美子

いよいよ手術の日となった。正直いって他人ならなあと思つた。私は目を閉じた。「神様、父をお守り下さい」と何度もつぶやいた。迷信であろうと今の私にできることはこれしかない。父が手術室に入る前に、「がんばって！」

「がんばって！」

と言ひ、待ち合ひ室で家族や

水急不流月

新人戦結果

剣道個人優勝	久保秀作
テニス 団体二位	
卓球 団体B二位	A三位
野球 三位	
卓球個人 二位	武田和良
〃 三位	原ノ後亮
駅伝大会区間二位	宮園 守
県中学校学年別陸上競技大会	
走巾跳 第二位	
三年平石加代子	
記録 五m〇四	

性別集会

月一回の予定で十一月十九日初めて開かれました。男女別々に集合し、担当教師により、生活指導を中心に、服装・男女の協力やその特質・純潔教育等を加味しながら指導することになっております。

ご家庭におかれても特に、生徒のみなさんが早く下校するよう、また時々勉強部屋等をのぞいて勉強ぶりなどをたしかめてくださるよう、ご協力をおねがいいたします。

戸籍に関する情報は

ホームページ上では

掲載していません

全国表彰

大原小中PTA

田代町立大原小学校PTAと大原中学校PTAは、かねての活動が認められ、十一月二十一日東京で日本PTA全国協議会から表彰を受けた。

両校のPTA活動で特に力を入れているものに、子ども会育成のための地域集会や学級集会があるが、その内容については、昨年のPTA研究大会で公開された。

PTAの活動は、地道で息の長い活動でなければならないと

思われるが、大原小中のPTAはそのような評価を得たものと言える。

おめでとうございます。



表彰状

"スポーツの秋"

町内卓球大会・婦人バレー大会など

「スポーツの秋」もたけなわで、十一月十一日には、第二回田代町内卓球大会が開発センターで十一月十七日には、第五回町内婦人バレーボール大会が田代小と田代分校で、同日町内小中学校の陸上記録会も中央運動場でそれぞれ実施された。

卓球大会と婦人バレーボール大会の結果は次の通りです。

△田代町内卓球大会▽

男子団体戦

一位 田代分校 B

二位 田代中学校 B

女子団体戦

一位 卓栄会

二位 田代中学校 B

一般男子個人戦

一位 前村(卓栄会)

二位 安田(役場)

四〇歳代男子個人戦

一位 田代町内卓球大会

二位 田代町内卓球大会

三位 田代町内卓球大会

四位 田代町内卓球大会

五位 田代町内卓球大会

六位 田代町内卓球大会

七位 田代町内卓球大会

八位 田代町内卓球大会

九位 田代町内卓球大会

十位 田代町内卓球大会

十一位 田代町内卓球大会

十二位 田代町内卓球大会

文化財紹介 ⑤

文化財紹介を五回にわたって掲載した。現在田代町指定の文化財は全部で十一件あり、今回紹介した五件は今年三月指定したものである。

たものである。

最後の紹介は、近津神社のモミの木である。七本の太木が他の樹木のはるか頭上まで伸びて壮観である。近くにイスの太木も多く見られ、鶴戸野の滝もあり、手ごろな散歩道でもある。



民謡グループのおどり

"芸術の秋"
町文化祭、地区芸術祭など

「芸術の秋」にふさわしく十一月は三日に田代町文化祭、十二日は保育園、小学生を対象とした青少年芸術劇場(人形劇)十四日は町内小中学校の音楽会、二十五日に肝属地区芸術祭がそれぞれ開発センターで開催された。

田代町文化祭では、小中学生、高校生の習字、絵画、理科作品をはじめ生花、盆栽などが展示され、舞台では民謡、音楽、郷土芸能等の発表があった。町文化祭も三回目を迎え、町民の方々

一位 毛下(田代中)
二位 石井(〃)
△婦人バレーボール大会▽

一回戦

東中郡 2-1-0 西大原

鶴戸野 2-1-0 池野

東中郡 2-1-0 平石

池野 2-1-1 西大原

平石 2-1-0 鶴戸野

上原 2-1-0 大根田

辺志切 2-1-0 原沢

上原 2-1-0 原沢

辺志切 2-1-1 大根田

二回戦

東中郡 2-1-0 辺志切

平石 2-1-0 上原

優勝戦

平石 2-1-0 東中郡